

第1 調査の概要

1 調査目的

群馬県食品安全基本計画が平成31年度末に終期を迎えることから、新計画の基本構想策定等に活用することを目的に、食の安全に関する県民意識を把握し、県政推進の基礎資料とするため、県民意識調査を実施した。

2 調査機関

群馬県（健康福祉部 食品・生活衛生課）

3 対象者及び回収状況

（1）対象者

- ①一般県民（18歳以上の男女） 2,000人
- ②食品関係事業者
 - ・第一次産業事業者 250事業者
 - ・第二次産業事業者 250事業者
 - ・第三次産業事業者 250事業者

（2）対象者抽出方法

- ①一般県民・・・・・・・・ 層化抽出法により選挙人名簿抄本から無作為抽出
- ②食品関係事業者・・・・ 一次・二次・三次産業ごとに無作為抽出

（3）回収状況

	一般県民	一次産業	二次産業	三次産業	計
対象数	2,000	250	250	250	2,750
回収数	1,016	103	132	110	1,361
回収率	50.8%	41.2%	52.8%	44.0%	49.5%

4 調査方法

- ①一般県民・・・・・・・・ 郵送法（督促状送付1回）
- ②食品関係事業者・・・・ 郵送法（督促状送付1回）

5 調査期間

平成30年8月20日（月）～9月3日（月）

6 報告書の見方

(1) 本文中の表示について

本報告書は、調査対象者ごとの構成となっており、本文中ではそれぞれ以下としている。

- ①一般県民 → 一般県民
- ②食品関係事業者 → 事業者
 - ・第一次産業事業者 → 一次産業
 - ・第二次産業事業者 → 二次産業
 - ・第三次産業事業者 → 三次産業

(2) 図表中の表示について

図表中に表示する「n」は、各設問に該当する総回答数を示しており、図表及び本文中で示される構成率(%)は、これを母数として算出している。

構成比は、すべて小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位までを表示している。そのため、表示された構成比の合計が100.0%にならない場合や、構成比の差の値、合計の値が表示された値から算出したものとは異なる場合がある。

図表の見やすさに配慮し、項目表現の一部や、図中の1.0%未満の表示を省略する場合がある。

(3) サンプル数について

設問や回答者の属性によっては、サンプル数(総回答者数n)が少ない場合や、他の属性との差が大きい場合には傾向の把握や比較にあたって留意する必要がある。また、一部の設問は、サンプル数が30未満と少ない場合、参考として掲載している。

(4) 標本誤差

調査対象となる母集団(一般県民の場合、18歳以上の男女)から対象者を無作為抽出する場合、標本誤差(サンプル誤差)に留意する必要がある。標本誤差(信頼度95%の場合)は以下の式により求められる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N: 母集団の数
n: 基数(サンプル数)
p: 回答率(0 ≤ p ≤ 1)

サンプル数ごとの標本誤差を以下に示す。

回答率 p (%)	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
サンプル数 n					
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8
200	±4.2	±5.5	±6.4	±6.8	±6.9
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
1,000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1

※ (N-n) / (N-1) ≒ 1 として算出

(5) 先行する調査との比較について

比較に用いる先行調査とその本文及び図表中の表示を以下に示す。また、本調査については「平成30年度」または「今回」と表示する。

調査名 実施機関 調査期間 回収数 (回収率)	食品の安全等に関する県民意識調査 調査結果報告書 群馬県 健康福祉部 食品安全局 食品安全課 平成26年8～9月 一般県民 820 (54.7%)、一次産業 139 (55.6%)、 二次産業 151 (60.4%)、三次産業 124 (49.6%)	→「平成26年度」 または 「前回」
調査名 実施機関 調査期間 回収数 (回収率)	食品の安全等に関する県民意識調査 調査結果報告書 群馬県 健康福祉部 食品安全局 食品安全課 平成21年8～9月 一般県民 825 (55.0%)、一次産業 113 (45.2%)、 二次産業 171 (68.4%)、三次産業 119 (47.6%)	→「平成21年度」 または 「前々回」
調査名 実施機関 調査期間 回収数	食育に関する意識調査報告書 農林水産省 消費・安全局 平成29年11～12月 1,786 (回収率 59.5%)	→「農水省 平成29年度」 または 「農水省調査」

なお、先行する調査は、今回とは選択肢の表現、選択肢の数、選択できる数の設定、調査方法等が異なる点があるため、比較にあたって留意する必要がある。

